

市長自らのリーダーシップで！

飯島氏： 姫路城ミュージアムが具体化する中で実現させたい。勿論、議会・市民の皆さんと相談しながらです。また運営についても市民はもとより、大学とも連携して協議したいと思っています。

国道2号線北の特別史跡指定地域に未利用地が多くあります。これは姫路市民の貴重な財産であり、ユネスコも勧告する姫路城ミュージアムなどに活用すべきです。文化庁ともこれから議論したい。100年・200年の大計をもって、「市長自らのリーダーシップ」で国と協議折衝し、未来を担う子どもたちのためにも、市民益を実現することが重要だと思っています。

事務局： 続いて清元さん！市長に当選されたら「播州屋台会館(仮称)」館を作って戴けますか!?

柔軟な姿勢で期待に応える！

清元氏： 「はりま伝統文化の継承館(仮称)」を姫路城ミュージアムに組み込みたい。名称こそ変わるかもしれませんが、城下町・姫路を支える文化を継承・展示する施設として、文化庁とも交渉していきたいと考えています。来年には文化庁も京都へ移転しますので、京都の神社仏閣と同様、姫路が誇る屋台文化は伝統文化であり、この保存に関して新たな視点をキチンと説明していきたいと思います。

これまで屋保連さんが苦勞された20年間に思いを馳せ、しっかりと姫路市職員とも議論しながら、市民の期待に応えられる様「柔軟な姿勢」で屋台文化の保存に精一

杯頑張ります。

事務局： 本日はお忙しい中、長時間に亘り大いに議論して戴き有難うございました。

飯島さんからは、長年行政に携わって来られたご経験、また豊富な知識を存分に活かしたお話と、毅然としたリーダーシップをもって実現に向かうとお話し戴きました。

清元さんからは、姫路市行政のご経験が無い事を逆に活かした、柔軟な発想から実現を目指すとのお話を頂戴いたしました。屋保連と致しまして、これほど心強い事はありません。大いに期待しておりますし、信じております！

どうか、来年の市長選に向け、お身体を大切になさって下さい。本日は有難うございました！

屋台文化保存連絡会会報

会員地区で続々！まーり入魂式・完成式！

第21号
平成30年9月9日

完成式：浜の宮天満宮／西細江



写真は平成28年新調の白木屋台

平成30年9月2日(日)

09:30 西細江集会所屋台到着
10:00 神事(西細江集会所)
10:30 町練り
12:00 蔵入れ
※浜の宮天満宮には行きません

入魂式：津田天満神社／今在家



写真は先代屋台

平成30年9月16(日)

08:00 蔵出し
09:00 宮入
10:00 神事(現屋台除魂・新調屋台入魂)
新調屋台練合せ
13:00 宮出～町内披露
17:20 蔵入れ

入魂式：浜の宮天満宮／天神



写真は先代屋台

平成30年9月16(日)

09:15 細江天神公園前 10:30 台場差し
屋台到着 記念撮影
09:30 練り出し 12:00 昼食・休憩
09:45 宮入 13:00 台場差し
10:00 式典 13:30 宮練上げ～地域披露
17:00 蔵入れ

清元秀泰

さん

力強いお話を
戴きました!!

ありがとうございました!

ミニチュア屋台を挟みガッチリ握手を交わす(左)清元氏(右)飯島氏

飯島義雄

さん

本当に心強い
限りです!!!

お二人の来春・姫路市長選挙での御健闘をお祈り申し上げます!!!!

過去に提出した4つの公式資料

①

平成15年10月7日

「播州屋台会館(仮称)」
早期建設 提案書



屋台文化保存連絡会(社)姫路青年会議所連名で、108,584名分(最終的には109,442名分)の「署名簿」を添えて、瀬川英毅・社団法人姫路青年会議所理事長(当時)と大西王・屋台文化保存連絡会代表幹事(当時)とから、石見利勝姫路市長に直接手渡した。

提案の「背景・経緯」「コンセプト」「展示概要」「候補地」「名称」「推進・実行管理」「寄贈・寄託」「まとめ」の8章、A4版15頁にわたる提案書。

②

平成19年4月12日

「寄贈・寄託・貸出」物件
聴き取り調査結果
からの考察



当会会員地区に対し、平成18年9月6日～11月30日の間に行った「寄贈・寄託・貸出物件聴き取り調査」に基づき纏めたもので、石田哲也姫路市企画財政局長(当時)に提出した。

展示品前提、考察の方法、各広場別考察、まとめの4章、A4版7頁からなる考察書。
彫刻・縫物・鋳金具・構造・蒲団屋台・伊達網・房・隅紋からミニチュア屋台・播州祭礼玩具にまで亘り調査し、寄贈154点・寄託47点・貸出421点の合計622点の提供が可能であり、「播州屋台会館(仮称)」建設後の展示展開に充分に耐え得ると答申した。

③

平成20年7月25日

「匠の技ー播州祭り屋台伝承展」
アンケート結果と考察



姫路市からの強い要請に基づき、姫路菓子博2008に於いて開催した「匠の技ー播州祭り屋台伝承展」の来場者に対して行ったアンケート(回収3,357枚)を纏め、平成20年7月16日の(社)姫路青年会議所の例会で発表し、同月25日に石田哲也姫路市市長公室長(当時)に報告・経過して石見利勝市長にお届け戴いた。

「どちらから来られましたか?」「市内・県内・県外」「本展示会の他にどこかに行かれましたか?」「性別・年齢は?」「どの展示が一番印象に残りましたか?」「播州屋台会館(仮称)があれば、訪れたいと思われませんか?」「播州屋台会館(仮称)にこんな要素・コーナーがあれば良いのに!と思われるもの」の6つの設問からなり、それを32ものグラフに纏め、過去の展示会との来場者比較・曜日別来場者比較・イベント有無による来場者比較や、展示会前後の来場者の流れ・動線にまでもを考察したA4版15頁に及ぶ大レポート。

④

平成30年4月20日

姫路城・姫路藩等所縁
屋台装飾調査 報告書



平成27年「姫路城跡中曲施設整備方針(素案)」が姫路市から発表されたのを機に、当該施設、所謂「姫路城ミュージアム(仮称)」に「播州屋台会館(仮称)」を一定以上の規模をもって、内設・併設する事を目指し、平成28・29年と2度に亘り、姫路城・姫路藩等と屋台装飾との関連聴き取り調査を当会々員地区に行い、姫路市教育委員会殿にもご協力戴き取り纏め、「姫路城・姫路藩等所縁 屋台装飾 調査報告書」として、大西雅之 屋台文化保存連絡会代表幹事から、石見利勝姫路市長に提出した。

棟・担棒新調安全祈願式：魚吹八幡神社／丁



写真は先代棟屋台

平成30年10月7(日)

09:00 安全祈願式
10:00 屋台蔵を開放しお披露目
12:00 町内練り
14:00 蔵入れ
※屋台のお披露目は翌8日(祝・月)へ延期

英賀神社の大型化3地区が入会 総計87地区に!

この程、昨年・今年に大型化が成った英賀神社の3地区「英賀清水」「英賀西」「富士見ヶ丘」が屋保連に入会した。



英賀清水



英賀西

入魂式

平成30年
9月23日(祝・日)

13:30 神事
於：英賀神社

富士見ヶ丘

タイムスケジュールはあくまで予定時刻です。

事務局に掲載要請があった情報のみを載せておりますので、悪しからずご了承下さい。

発行所:屋台文化保存連絡会

〒670-0932 姫路市下寺町43 姫路商工会議所新館4F(公社)姫路青年会議所内 TEL:079(281)0887 FAX:079(281)0864
URL:http://www.matsuri.gr.jp/ E-mail:info@matsuri.gr.jp 発行日:平成30年9月9日